~子供たちの未来が明るくなるように~

令和6年10月16日 ☑ 府中市立南白糸台小学校 校長 西尾 克 人

校長室だより 第8号

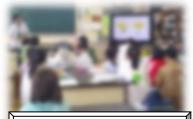
# 問題を見いだし、解決していく

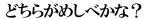
教科横断的に身に付ける力として「問題発見・解決能力」があります。 算数・社会・理科では「問題発見・解決能力」を育成するため以下のような学習過程を重視しています。

物事の中から①問題を見いだし、その問題を定義し②解決の方向性を決定し、③解決方法を探して **計画**を立て、**④結果を予測しながら実行**し、**⑤振り返って**次の問題発見・解決につなげていく過程

理科と社会の学習を掲載します。主に「問題を見いだし、解決の方法を考える」場面です。

# 5年生・・・理科「植物の受粉、結実 ||







こういう実験をすれば 確かめられる

1 学期に「魚のたんじょう」を学習してい ます。科学的な用語である「受精卵」から魚が 誕生することを学んでいます。また、雄花、雌 花、花粉、受粉についても既習の内容です。

子供は雌花が実になるためには何が必要か という問題意識をもっています。魚の誕生と 同じ理屈で植物も結実するのではないかと、 既習の内容を関係付けて学習問題を発見する (見いだす) ことができました。学習問題 は、次のようになりました。

#### 学習問題…受粉が起こることで、めしべが実となり、中に種ができるのではないか?

学習問題を解決する実験方法も考えました。条件を1つだけ変える「条件制御」の実験が必要ではないか と考え、「受粉しためしべ」と「受粉していないめしべ」をふくろ等で覆って比較してみればよいと考えま した。理科で身に付ける思考力を発揮する子供を頼もしく思いました。

## 5年生・・・社会「自動車工業のさかんな地域」



私の調べたいことはこれです

自動車を買うときに重視することを、保護者 の方への取材をもとに発表しました。「値 段」「安全」「見た目」「品質」など、人それ ぞれに異なる選ぶ視点があることについて話 し合いました。1日に生産される車は約2000 台で、ほぼ1分間で1台の車が生産されるこ とに驚き、「なんでこんなに速く、生産でき るのか | などの疑問をもった子供たちが見い だした学習問題は、次のようになりました。

学習問題…自動車工場では、どのようにして安全な自動車をすばやくつくっているのだろうか?

子供たちは、タブレットのクラスルームにあげられた「大きな工場の上空写真」と「何人もの人が1台の 車の組立に関わっている写真」を見て、学習問題を解決するために調べてみたいこと考え、学習計画を立てていきました。一体感のある雰囲気に、学びに向かう力が身に付いていることを実感できました。

# 3年生…社会「地域の安全を守る働き」





どうしたら安全は守られる

警察官の写真を見て、その仕事について考 えていきました。「道を教える」、「悪い人を 逮捕する |、「パトロールをする | など、ま ず、知っていることについて学級の複数の人 と交流しました。

以前お伝えした「わいわいタイム」です。 全体で共有してできた学習問題は下記の通り

### 学習問題…私たちの安全なくらしはどのように守られているのか?

学習問題を解決するために必要な、調べたいことを考えていきました。「警察官の1日の仕事を調べてみ たい」、「安全のためにやっていることを調べてみたい」、「地域のボランティアの方々がどんなことをやって いるか調べてみたい」など発表していきました。3年生らしく素直な様子をうれしく思います。

さらに加速する予測不能な社会を生きる子供たちには、未知な状況を打開する力である「問題発見・解決 能力」を身に付けさせる必要があると考えています。